

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	17105002	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	深い3d準位のもたらす新しい化学と物理：新物質開発と化学的・物理的機能の探索	研究代表者 (所属・職)	高野 幹夫（京都大学・物質・細胞統合システム拠点 特任拠点・教授）

【平成20年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>多くの研究ターゲットを設定しているので、成果に多少のむらはあるが、全般的に十分な成果をあげている。</p> <p>磁気抵抗効果、電池材料へのチャレンジは学問的には面白いレベルに達しているが、応用的な成果としては実用化へのブレークスルーの研究が必要である。</p> <p>一方、学問的により深めるには理論的サポートを必要とする。この理論的方向性、あるいは実用応用への方向性のどちらかを重点的に深めるとより大きな成果が期待できる。</p>		

【平成22年度 検証結果】

研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。
